



日差しにはまだ夏の名残もありますが、日の長さも少し短くなって

きました。体調不良の子が多く、8月前半はなかなかみんなが揃いませんでした

が、お盆休みが明け、みんな元気に登園してくるようになりました。引き続き

体調の変化に気を配り、元気に過ごせるようにしていきます。

### ★8月のりす組★

天候が悪い日が続き、なかなかプール遊びができませんでしたが、子どもたちは

プールのある日は大喜びです。乳児園庭に用意してあるプールに水を汲んでいることが

わかると、「プール入る?」「ばしゃばしゃ!」と保育教諭に伝え、楽しみにしている姿

が見られました。多くの子は水を嫌がることなく、プールの中に入り、容器で掬ったり

水面を叩いてみたりと大はしゃぎでした。保育教諭がシャワーで水を撒いていると、

その下に入り、「きゃ〜!」と顔に水がかかるのも気にせずに楽しんでいる子もいます。

水が苦手な子も、冷たい水の感覚に涙が出ることもありますが、シャワーから

流れる水に触れてみたり、小さなプールに汲んだ水に触れたり

しているうちに慣れてきて、自ら手を伸ばして水と触れ合う

姿が増えました。



また、着替えにも興味が出始め、ズボンやおむつを自分で履く子が増え

ました。まだ同じ方に足が入ってしまうこともありますが、「あれ〜?」と言いながらも

繰り返し挑戦しています。自分でやりたい気持ちを受け止め、見守っていきたいと考え

ています。

### ☆エピソード記録☆

室内でブロック遊びをすることが多くなりました。ブロックを組み合わせて高く積み上げて「できた!」と保育教諭に教えてくれたり、たくさんつなげて楽しんだりしています。そんなブロック遊び中の一コマです。

Aちゃんは正方形のブロックを4つつないで、マイクに見立て歌を歌っていました。

Aちゃん「おはよ〜おはよ〜みんなでおはよ〜♪」

保育教諭「Aちゃん、マイク作ったの?お歌、上手だね!  
声もよく聞こえるよ。」

Aちゃん「マイク!」

Bちゃん「Bちゃんも作る!」



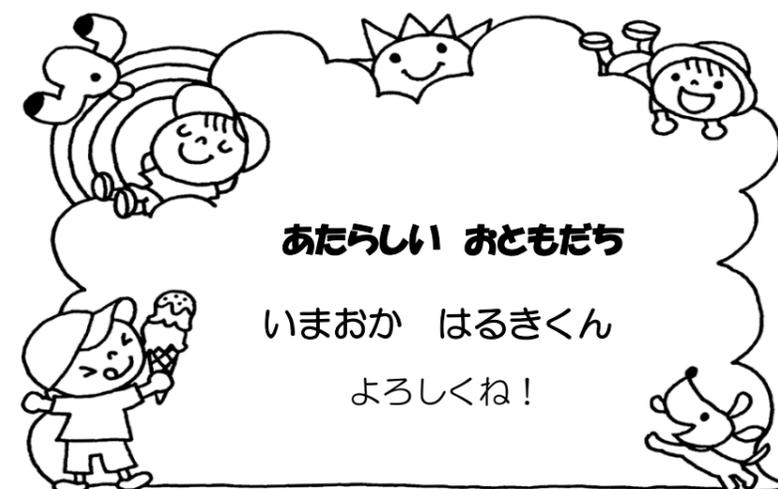
Aちゃんの様子を見ていたBちゃんも同じように作り始め、気が付くと周りで3、4人が一緒にマイクを作って歌を歌っていました。

※見立て遊びが盛んな時期です。見立て遊びとは、子どもが実際には目の前に存在しないものに対して何かを見立てて、想像しながら遊ぶことです。Aちゃんは園生活の中で保育教諭がマイクを使っている姿をよく見ていたことがわかります。見立て遊びを繰り返し楽しむことで、発想力や表現力の育ちにつながります。この時期の遊びの表現を大切に関わっていきます。



○汗をよくかいたり、園庭などで遊び服が汚れたりすることも多いので、着替えを多めに  
入れていただくとありがたいです。

○服やコップ、スプーン、水筒などの記名が消えかけたり、シールが剥がれたりしていること  
がありますので、今一度記名があるかどうかの確認をお願いします。



あたらしい おともだち

いまおか はるきくん

よろしくね!